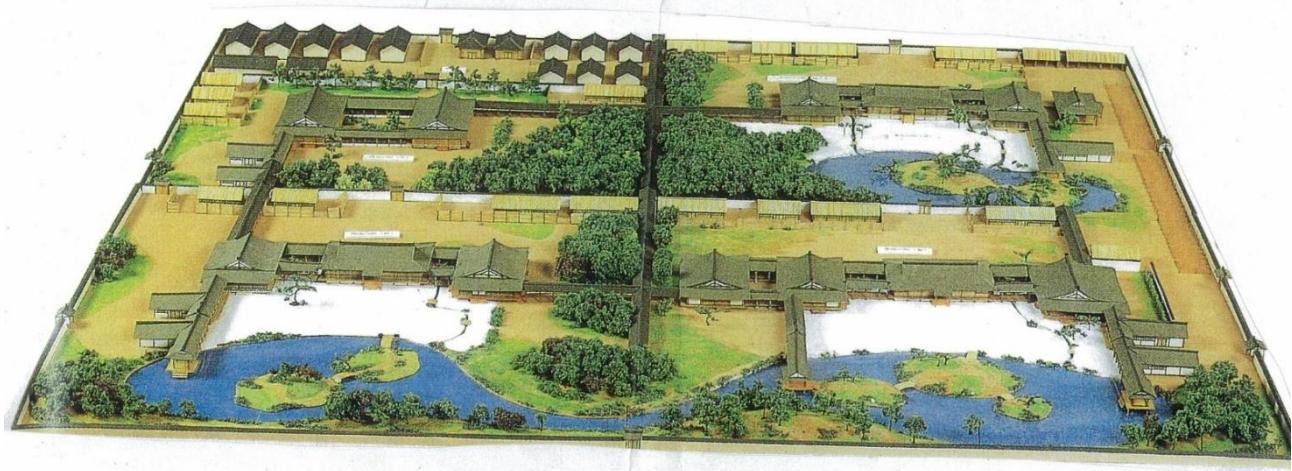


洗足会 源氏物語の会

スライドを使ったわかりやすい解説付きの原文朗読「しづの源氏語り」で古典の名作『源氏物語』に触れていただく会です



第29回 源氏物語の四季

源氏物語は、四季の情趣が人物の心情に投影されて語られている有名な場面が多くあります。そして光源氏は35歳の時に、四季の町からなる「六条院」を造営しました。春の町には紫の上と光源氏と明石の姫君、夏の町には花散里、秋の町には冷泉帝の秋好中宮、冬の町には明石の御方が住みました。四季の情趣と登場人物の心情はどのように語られているのでしょうか。

主催 一般社団法人洗足会

日時 2024年12月14日（土）**14時半～16時**

場所 洗足会館集会室

会費 500円（当日受付にて）

お申し込み 03（3781）1455 木・金曜日休館

なるべく事前予約をお願い致します。

偶数月第2土曜日14時半開始予定

2月8日：源氏物語の音楽

4月12日：源氏物語の和歌

※変更になる場合があります

友家（ともいえ）しづ 東京女子大学および同大学院にて源氏物語を専攻。

原文の魅力を伝えることをライフワークとして12年前より都内、岡山、宇都宮等で月数回「しづの源氏語り」を語っている。

